

「くちパク」の校歌斉唱

校 長 片 山 亮 一

このたびの異動により、私を含めて17名の教職員が雄山中学校に勤務することになりました。伝統ある本校に勤務できることを誇りに感じるとともに、職責の大きさに身が引き締まる思いです。生徒たちが心豊かに育つよう、教職員一同、誠心誠意努めてまいります。ご支援をよろしくお願いします。

さて、私事で大変恐縮ですが、この紙面をお借りして「私のいけない中学時代」をお伝えします。実は、様々な節目節目で仲間とともに歌い上げる「校歌斉唱」を、私は中学校3年間を通して一度も声に出して歌ったことがありませんでした。いわゆる、「くちパク」です。卒業式もです。とんでもない生徒ですよ。理由はこうです。

小さい頃の私は、家の座布団を何枚も重ねてその上に乗り、新聞広告を筒状に丸めてマイクのように手にし、当時流行していたアイドルの曲をいつも歌っている「歌大好きっ子」でした。しかし、歌が嫌いになってしまう出来事が起きました。それは小学校4年生のときのことです。

音楽の時間に教室後方から紙飛行機が飛ばされました。落ち着きのない私の座席はピアノの真ん前。なのに先生は「片山くんでしょう。飛ばしたのは！」「ばくじゃないよ。」「嘘をつくんじゃないの。ピアノは鏡のように映って見えるんです。先生は見ていました！」

何を言っても聞いてはもらえません。私は紙飛行機の犯人にされ、一瞬にして歌うことが嫌いになりました。それでも、ハーモニカやリコーダーなどの器楽演奏は得意だったので、よい成績がもらえました。

中学校に入り、最初の音楽の時間、魅力ある年輩の男の先生が担当です。何だか楽しいことが始まりそうでワクワクしながら歌ったのが、曲名は忘れましたが「小鳥の歌」。

先生がピアノを弾きながら2回ほど歌ってくださり、私もすぐに覚えました。しかし、その後の先生の一言が、私の心を「かたくな」にしまいました。

「それでは、片山くん一人で歌ってもらおうかな？」「えっ！」

きっと、小学校から伝えられた音楽の成績だけをみて、先生が私一人を指名したのでしょう。

戸惑っていると、「どうした、歌は得意だよな。じゃあ、先生と二人で歌おう！」

ピアノ伴奏が流れ、私はただただ下を向き、涙をこらえながら、か細い声で歌いました。心優しいクラスの仲間たちが拍手をしてくれたのですが、私は決意しました。

「何があっても、もう人前では歌わない」と。

4月5日の始業式では、この「身の上話」を2、3年生の生徒たちに聞いてもらいました。

そして、中学校卒業後の様々な経験から「ものごとの大切さ」を学ぶたびに、大人の身勝手さを理由に「向き合うべきことから逃げていた自分」が情けなく感じられたこと、育ててもらっている母校への校歌斉唱をしないのならともかく、くちパクという「歌うふり」でごまかしていたことが卑怯で自己嫌悪に陥ったことなども併せて伝えました。

子供たちにとって、私たち大人は時に残酷です。先生も親もです。安易に「頑張れ！」と励ますのも子供たちを苦しめることがあります。

私は生徒たちに「頑張れ」の言葉を使わないで、次の2つのことをお願いしました。

- 何かに向き合わなければならない時や場を大切にしよう（つまらない理由でごまかさないで）
 - よく考え、自ら判断し、自分の行動に責任をもとう（でも、人には「失敗」はつきものだよ）

この願いを真摯に受け止めた2、3年生の「温かいまなざし」に見守られ、216名の新入生を迎えた入学式。686名の生徒一人一人の凛々しい姿と一体感のある校歌斉唱に、大きな安心感を得たのは私だけではなかったでしょう。

入学式・始業式の生徒代表の言葉

1年 小沢ありささん 「新入生代表の言葉」より

中学校に入学して一番の喜びは、小学校の友達に加え、新しい友達ができることです。楽しさやうれしさ、悔しさを分かち合えるそんな友達をつくりたいと思います。

私たちは、新しい中学校生活に大きな期待をもっています。その反面、難しくなる勉強についていけるだろうか、先輩や友達と仲良くすることができるだろうかという不安や緊張もあり、戸惑うことも多いと思います。先生方や上級生の皆さんにいろいろと教えていただきながら一日も早く中学校生活に慣れたいと思います。

今日の感激を忘れず、雄山中学校の生徒としての自覚と誇りをもって、共に支え合いながら成長していきたいと思います。そして、将来、自分になりたいものを見付けるために、いろいろなことに積極的に挑戦していきます。

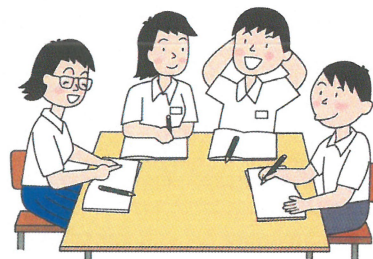


代表の言葉を立派に読み上げました。

2年 東崎健斗さん 「2年生になって頑張りたいこと」より

僕は陸上競技部に入っています。2年生になると後輩ができます。頼ってもらえる先輩になれるようしっかり頑張りたいです。そして、3年生の先輩たちに少しでも追いつけるよう、一つ一つの練習を大事にしていきたいです。

もう一つ頑張りたいことは勉強です。1年生のときは、復習等はあまり多くやっていませんでしたが、これからは一日の授業の振り返りをしっかりとしていきたいと思います。1年生の3学期に、受験生だった3年生の先輩から話を聞きました。そこで、勉強と休憩の切り替えが大切だと学びました。授業中は、先生の話をよく理解できるよう、復習だけでなく予習もしていきたいと思います。しっかり切り替えができるように頑張ります。



3年 坂井夢菜さん 「3年生で頑張りたいこと」より

私は受験に向けて、テキストをこれまで以上に活用し、毎日の積み重ねを大切にしていきたいと考えています。また、授業での集中力を高め、よく分からないところはすぐに質問し、理解していこうと思います。

もう一つ頑張りたいことは、「リーダーとしての自覚」です。私は最初、呼び掛けをすることができませんでした。そこで、まずは自分が正しい行動をするように心掛けました。すると、一緒に呼び掛けをしてくれる人が出てきたり、クラスの授業中の雰囲気がよくなったりして、少しずつ自信をもって呼び掛けができるようになりました。同じことは、購買委員長やバスケットボール部の部長としても感じました。この経験から、リーダーとして大切なのは「まず自分がよい手本になること」だということを学びました。私ができることを精一杯頑張っていきたいです。

クラスの絆を深めた宿泊学習

(4月10日～11日 1泊2日 国立立山青少年自然の家)

第1学年主任 土 肥 克 雄

入学式の翌日、「中学生として、望ましい人間関係を築き、基本的な生活習慣を身に付けること」を目的に、第1学年の宿泊学習に出かけました。

例年よりも雪がとけるのが早いために足下の状態が悪く、プログラムとして予定していた「里山自然散策」は安全面を考慮して中止としました。代わりに行った「学級づくりプロジェクト」では、自己紹介等で互いを知ることから始めました。「他者紹介」といったコミュニケーション活動によって、打ち解けることができたところで、リーダーの選び方を伝え、学級代表を選出しました。また、天候がとてもよかったので、外に出て学年写真とクラス写真を撮り、クラスごとに「長縄とび大会」の練習をしました。

翌日は、プレイホールを使用してドッジボールとリーダーの選出を交替で行いました。そして最後に「長縄とび大会」を行い、クラスが一つになる体験をすることができました。

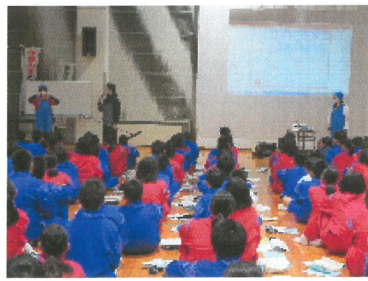
生徒たちは、素直にそして生き生きと活動していました。不安ながらも新しく希望をもって中学校生活に臨もうとしている姿に期待が膨らみました。



長縄とびの練習



学級づくりプロジェクト



学校生活のオリエンテーション



自己紹介をし合う様子

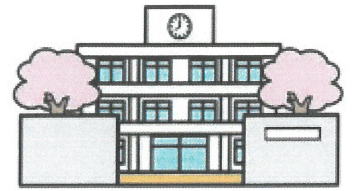
平成30年度の雄山中学校の教職員です。1年間よろしくお願いします。

校 長	長 頭	片 山 亮 一	特別支援教育 コーディネーター	牧 田 康 子
教 務 主 任	西 嘉 朗	白 井 修 之	通 級 指 導	牧 田 康 子
生徒指導主事	石 黒 美貴子	岩 田 理恵子	防 災 指 導	吉 田 雅 人
カウンセリング指導員	白 井 理 一	山 井 修 之	養 護 教 諭	池 田 園 美
進路指導主事	日向 克 己	片 山 亮 一	養 護 助 教 諭	永 田 絵 梨
保 健 主 事	南 山 理 恵	山 井 修 之	道徳教育推進教師	小 林 仁 美
	中 野 誠 治	山 井 修 之	学 校 栄 養 職 員	早 川 尚 子
学年主任	1 年	2 年	3 年	上 席 主 任
担任1組	土 肥 克 雄	松 本 保 美	柳 田 典 子	事 務 職 員
2組	川 村 信 嘉	小 林 仁 美	鈴 木 大 地	学 校 司 書
3組	高 山 遊 大	松 井 沙 織	網 谷 健 次郎	校 務 助 手
4組	佐 藤 真 大	松 原 剛 志	南 山 理 恵	給 食 配 膳 員
5組	中 谷 嘉 子	犀 川 祥 裕	岡 田 健 亮	A L T
6組	増 百 範 之	雨 宮 正 洋	佐 伯 健 太	前 田 ハル子
7組	金 子 ルミ子	若 崎 勝	吉 崎 祥 子	ケイン
A組	高 田 哲 宏		米 多 拓 也	デジレイ
B組		牧 田 康 子		初 任 者 指 導 員
副担任	中 野 誠 治	中 坪 実 貴子	小 林 正 彦	田 中 勉 進
	上 田 早 苗	村 中 眞	真 野 義 晴	山 岸
	土 井 里 緒		狐 塚 三 紀子	



新しく着任した教職員紹介

どうぞよろしくお願いいたします。



片山 亮一：校長・数学

生徒と教師がともに育つ学校、
立山町とともにある学校を目指
します。

小林 仁美：英語

4年ぶりの校歌「よろこびは
友とともにわかたん♪」
ともに成長していきましょう。

若崎 勝：保健体育

楽しく、笑顔があふれる毎日と
なるよう、皆さんと一緒に頑張っ
ていきたいと思います。

高山 遊：数学

小さなことほど大切に。皆さん
とともに過ごす雄山中生活を、楽
しみにしています。

中谷 嘉子：英語

笑顔がパワーの源です。雄中
生の笑顔パワーをたくさんくだ
さい。

雨宮 正洋：社会

「未来は今日の積み重ね」の言
葉が好きなので、毎日全力投球で
元気いっぱい頑張ります。

松井 沙織：英語

「If you can dream it,
you can do it.」
の心持ちで頑張っていきます。

犀川 祥裕：社会

10年ぶりに富山に戻って
きました。早く皆さんの顔と名
前を覚えたいと思います。

村中 眞：数学

皆さんとたくさんのことを学
び、ともに成長していきたいです。
笑顔を忘れず頑張ろう！

土井 里緒：理科

「千里の道も一歩から」
小さなことの積み重ねを大事にし
ていきます。

上田 早苗：技術・家庭

久しぶりに教育現場に戻っ
てきました。皆さんと一緒に学
ぶことがとてもうれしいです。

真野 義晴：英語

雄山中への「縁」に導かれてきま
した。大切な一年にしたいと思います。

狐塚 三紀子：英語

モットーは「笑う門には福来た
る」です。どんな時も笑顔を忘れず
頑張りたいと思います。

早川 尚子：栄養職員

雄山中の生徒の皆さんに、も
っともっと給食を好きになって
もらえるように頑張ります！

奥野 智子：校務助手

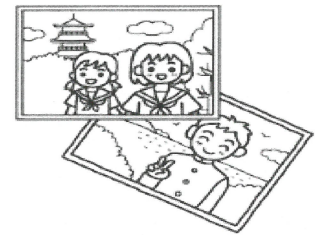
今年はよく考えて動くよう心
掛けたいです。新しい気持ちで頑
張ります。

高野 憲一：校務助手

皆さんとともに素敵な環境をつ
くっていきましょう。

前田ハル子：給食配膳員

安全や衛生に気を配りながら、
給食をお届けしたいと思います。



4月～5月の主な予定

4月21日（土） 学習参観（昼食を準備）
PTA総会、学年・学級懇談会
4月23日（月） 21日の振替休業日
4月24日（火） 学校集金引き落とし日
5月 9日（水） 内科検診（1年、2年1～3組）
5月10日（木） 内科検診（3年）
5月13日（日）～15日（火） 3年修学旅行
5月14日（月）～17日（木） 1、2年家庭訪問

5月15日（火） 学校集金引き落とし日
5月16日（水） 3年振替休業日
5月17日（木） 内科検診（2年4～6組）
5月21日（月）～22日（火） 中間考査
5月23日（水） 歯科検診（1年）
5月30日（水） 歯科検診（2年）
5月31日（木） 歯科検診（3年、A・B組）